

令和7年8月6日

博士課程学生の皆さんへ

「生命科学論文・申請書作成特論」の受講について

医科学専攻教務学生委員会委員長

篠山 隆 司

標記のことについて、下記のとおり取り扱います。

なお、不明な点がある場合は、学務課または研究支援課までお問い合わせください。

記

(1) 2025年度新入生及び(2)以外の学生

次の事項①及び②を満たした場合は、「生命科学論文・申請書作成特論」を受講したものとみなし、1単位を付与します。

① 次の表に記載する授業のうち、少なくとも1つ以上を受講する。

	日 時	場 所	所 属	職名	担当教員	題 目
①	8月25日 (月) 17:00～	オンライン	順天堂大学 健康データサイ エンス学部	准教授	坂巻 顕太郎	研究における検定の 多重性をどう考える か
②	未定	未定	未定			未定

(注) 今年度を受講できなかった場合で、2026年度以降に開講する授業を受講した場合は、①を満たしたものとみなします。

※ 8月25日(月)の「臨床研究推進セミナー」は、**事前登録**が必要です。

受講を希望される方は、8月24日(日)までに臨床研究推進センターの下記 URL より登録を行ってください。登録の際、受講希望日時8月25日(月)をチェックしないとエラーになるのでご注意ください。当日のライブ配信 URL は、セミナー当日の午前に臨床研究推進センターから登録時のメールアドレス宛に配信されますので、**入力**は**正確**にお願いします。

<臨床研究推進センター>

<https://redcap-t1.med.kobe-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=JX4WR44XXH>

セミナー視聴後 ①アンケート回答、及び、②Google Classroom においてレポートを提出してください。※職員アカウントを使用した場合、レポートが提出できません。

Google Classroom ➡ クラスに参加 ➡ Class Code 「 **jzz4vthk** 」 ➡ レポート提出
締切：2025年8月31日(日)

(裏面に続く)

- ② 「神戸大学における学術研究に係る不正行為の防止等に関する規則」に基づき、役員、教員、学生及び事務職員等も含めた構成員全員が受講することとされている「研究倫理教育」を、別途、研究支援課から各教育研究分野あてに通知される期日までに修了し、「修了証書」を学務課大学院教務学生係あて提出してください。

※APRIN eラーニングプログラム 受講コース「神戸大学教員等コース（生命医科学系）」を受講してください。

（注）既に同プログラムを受講し、上記受講コースと同程度の単元数を受講し、修了している場合は、システムより発行された「修了証」を学務課大学院教務学生係あて提出してください。

（２）平成２７年度以前の入学生のうち、平成２８年３月３１日までに既に受講を始めている学生

次の事項を満たした場合は、「生命科学論文・申請書作成特論」を受講したものとみなし、１単位を付与します。

- 「神戸大学における学術研究に係る不正行為の防止等に関する規則」に基づき、役員、教員、学生及び事務職員等も含めた構成員全員が受講することとされている「研究倫理教育」を、別途、研究支援課から各教育研究分野あてに通知される期日までに修了し、「修了証書」を学務課大学院教務学生係あて提出してください。

※APRIN eラーニングプログラム（旧 CITI Japan）「責任ある研究行為 基礎編」（e-learning 教材）のうち次の６つ全て

- | | |
|----------------|--------------|
| １）責任ある研究行為について | ２）研究における不正行為 |
| ３）データの扱い | ４）共同研究のルール |
| ５）オーサiership | ６）盗用 |

（注）既に同プログラムを修了している場合は、「修了証書」を学務課大学院教務学生係あて提出してください。

- ★ 「平成２８年３月３１日までに既に受講を始めている学生」とは、平成２８年３月３１日までに「生命科学論文・申請書作成特論」の授業に１回以上出席したことがあるが単位を修得していない学生を表します。

（履修に関する問い合わせ先）

学務課大学院教務学生係

内線：５１９３

E-mail：kobegsm@med.kobe-u.ac.jp

（e-learningに関する問い合わせ先）

研究支援課研究支援係

内線：５３７０

APRIN e ラーニングプログラム受講手順

(1) 初期設定

- ・「APRIN e ラーニングプログラム」Home Page (<https://edu.aprin.or.jp/>) 画面を開いて下さい。
研究支援課が発行するユーザ名と、パスワード（全部局等共通で「99999999_aA」としています。後から受講者各自で変更してください）を入れ、ログインボタンをクリックして下さい。
- ・初回ログイン時にパスワードの変更を求められた場合は任意のパスワードを設定し、「変更を保存する」のボタンを押して下さい。
- ・プロフィールの設定画面が開きます。氏名およびEmailについて確認・修正・入力して下さい。
※登録するメールアドレスは必ず現在利用可能なアドレスを設定して下さい。
- ・下方にスクロールしていくと「受講コース等」という項目があります。
- ・「受講コース」からご自身のコースを選択して下さい。
- ・「ユーザ属性」はご自身に一番近いものを選択して下さい。
- ・「成績の開示」は「成績を開示する」を選択して下さい。
- ・全ての入力が終わりましたら「プロフィールを更新する」ボタンを押して下さい。
これで初期設定は完了です。

(2) 受講手順

- ・「APRIN e ラーニングプログラム」Home Page (<https://edu.aprin.or.jp/>) よりログインして下さい。
メインメニューを表示し、「選択中のコース」から受講したい単元名をクリックして下さい。
- ・「テキストを読む」ボタンをクリックして、学習を進めて下さい。
- ・テキストを学習後、最後まで読み進めると「クイズへ」ボタンがありますのでクリックして下さい。
- ・各クイズの選択肢をクリックし、末尾の回答完了ボタンをクリックすると、回確認画面が表示されます。完了ボタンをクリックすると、レビューページが表示され評点 80 点以上で合格です。
- ・レビューを終了するときは画面右下の「レビューを終了する」ボタンをクリックして下さい。メインメニューに戻ります。不合格の場合は単元名をクリックすると再受講可能です。
- ・次の単元も同様にして受講を進めてください。

(3) 修了証

- ・「受講中のコース」のすべての単元に合格（各単元 80%以上のスコアを取得）すると、コース名右側の【修了まであと○単元】の表示が【修了証】に変わります。
【修了証】をクリックしますと別ウィンドウに修了証が表示されます。

大学院医学研究科 医科学専攻 特別講義 臨床研究推進セミナー（共催）

研究における検定の多重性を どう考えるか

対象

臨床研究を行う研究者向け
（どなたでもご参加いただけます）

2025年8月25日（月）
17:00 ～ 18:00

講師： 順天堂大学 健康データサイエンス学部
准教授
坂巻 顕太郎 先生

臨床試験における多重性の問題は、研究結果の信頼性を左右する重要な論点です。複数の評価項目やサブグループ解析など、検定を繰り返すことで偶然に「統計的有意差」を得る確率が意図せず上昇し、間違った結論に至るリスクが増大します。この課題に対し、NEJM、JAMA、AHAなどの主要医学雑誌はガイドラインにおいて、解析計画の事前規定と透明性を厳格に求めています。本講演では、国際的な報告指針であるCONSORT 2025などを基に、p-hackingや事後解析の適切な扱いを解説し、規制当局や査読者が納得する、科学的妥当性の高い研究報告に向けた実践的ポイントを分かりやすく議論します。

受講希望の方へ

本セミナーは、ライブ配信にて開催いたします。

8月24日（日）までに下記URLもしくはQRコードよりご登録下さい。

申込URL：

<https://redcap-t1.med.kobe-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=JX4WR44XXH>

神戸大学 臨床研究推進セミナー

検索

参加費：無料



（学内連絡）本セミナーは、臨床研究従事者等の年2回の必修講習に含まれます！

このセミナーは、業務上必須のものではありませんので、原則、所定労働時間外であったとしても超過勤務手当は支給されません。ただし、上司からの業務命令（指示）を受けた場合は超過勤務手当が支給されますので、申告してください。

なお、「神戸大学大学院医学研究科又は医学部附属病院における臨床研究従事者等に関する教育・研修にかかる実施要項」で規定されている、臨床研究従事者等が受講すべき教育・研修として本セミナーを選択し、上司からの承認を得て受講する場合（各年度2回まで）、所定労働時間外の受講については超過勤務手当が支給されますので、申告ください。



臨床研究推進センター

ホームページ

<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/ctr/researcher/seminar.html>

【お問い合わせ】

神戸大学医学部附属病院 臨床研究推進センター
教育研修部門

TEL：078-382-6849

e-mail：ctrcedu-seminar@med.kobe-u.ac.jp